



# 福井県及び石川県の原発

## に関連して現在係争中の裁判概要 (2019年4月末現在)

(※各裁判のホームページや新聞記事などを参考に編集子を取りまとめました。文責は編集子にあります。)

### ■ 大飯原発3、4号機

- ◇ 係属裁判所：大阪地裁
- ◇ 裁判の種類：行政訴訟
- ◇ 被告：国、2017年12月25日より関西電力が参加
- ◇ 提訴日：2012年6月12日
- ◇ 第1回口頭弁論期日：2012年8月29日
- ◇ 主たる争点等：基準地震動の過小評価（ばらつきのとらえ方、「地震データ改竄問題」など）及び火山灰に対する措置の問題。
- ◇ 経過：国は火山灰の問題についての書面を6月に出せるはずなのに、9月に出す予定として裁判の引き延ばしを図っている。
- ◇ 今後の予定：第30回口頭弁論期日。6月24日（月）15時より大阪地裁202号法廷。

### ■ 大飯原発3、4号機

- ◇ 係属裁判所：大阪地裁
- ◇ 裁判の種類：仮処分
- ◇ 債務者：関西電力
- ◇ 申し立て日：2017年12月25日
- ◇ 第1回審尋期日：2018年2月7日
- ◇ 主たる争点：基準地震動のみに絞っている。
- ◇ 経過：2018年7月9日の第3回審尋で裁判所の理解のために島崎邦彦氏が説明。2018年10月16日の第4回審尋で突然の裁判長交代と審尋終了。2019年3月28日に申立却下の決定。2019年4月10日、申立人は大阪高裁に即時抗告。
- ◇ 今後の予定：大阪高裁の第1回審尋がいつになるかは不明。

### ■ 大飯原発3、4号機

- ◇ 係属裁判所：京都地裁
- ◇ 裁判の種類：民事訴訟
- ◇ 被告：関西電力
- ◇ 提訴日：2012年11月29日
- ◇ 第1回口頭弁論期日：2013年7月2日
- ◇ 主たる争点等：大飯原発で事故が起こった場合の避難の困難性、活断層を含む地盤特性の問題点、基準地震動、火山灰、津波、核燃料溶融対策など。
- ◇ 経過：被告関電は訴訟の進行に非常に消極的。毎回の口頭弁論の開催日には、原告団長と弁護団長を先頭に裁判所周辺のデモを行い、市民に脱原発訴訟の意味をアピールしている。
- ◇ 今後の予定：第23回口頭弁論期日。5月9日（木）14時30分から。

### ■ 大飯原発3、4号機、高浜原発1～4号機、美浜原発3号機

- ◇ 係属裁判所：天津地裁
- ◇ 裁判の種類：民事訴訟
- ◇ 被告：関西電力
- ◇ 提訴日：2013年12月24日
- ◇ 第1回口頭弁論期日：2014年4月15日
- ◇ 主たる争点等：福島第一原発事故の原因論、判断枠組み論、新規制基準の合理性、基準地震動の過小評価問題、基準津波高さの策定方法、使用済核燃料プールの安全性、原子炉の中性子照射脆化問題、避難対策、テロ対策など多岐にわたる。第16回期日では、放射性廃棄物の処理問題を、判断枠組み論及び人格権論の2点において正面から論じる準備書面を提出。特に後者の点では、私たち一人一人には、人格権の一内容として、「(次世代に) 命をつなぐ権利」があり、これが放射性廃棄物の発生行為（原子

力発電)を差し止める根拠になることを訴えている

◇ 経過：原告側は次回期日(2019年6月4日)で主張を尽くす予定。

◇ 今後の予定：第23回口頭弁論期日は6月4日(火)14時30分より。それ以降については、第24回口頭弁論期日(9月10日)、第25回口頭弁論期日(12月10日)、証人尋問(想定)(2020年3月10日)の日程が組まれている。

### ■ 高浜原発1、2号機、美浜原発3号機

◇ 係属裁判所：名古屋地裁

◇ 裁判の種類：行政訴訟

◇ 被告：国

◇ 提訴日：2016年4月14日

◇ 第1回口頭弁論期日：2016年7月13日

◇ 主たる争点等：新規制基準適合性審査の過誤・欠落に加え、40年超運転延長認可に係る審査基準の不合理性、審査の是非が争点。特に今年1月16日の期日では国側代理人が原子炉の監視試験片の原データを関電から受け取っていないと回答。これは審査過程における明白な過誤欠落であると考えられる。

◇ 経過：当初は高浜1、2号機のみであったが、その後美浜3号機も追加。原告側は双方の事件の統合を主張したが、裁判所はこれを退けて、別々の事件として審理が進められている。

◇ 今後の予定：高浜については第12回、美浜については第10回口頭弁論期日。7月11日(木)13時30分より開廷。

### ■ 志賀原発1及び2号機

◇ 係属裁判所：金沢地裁

◇ 裁判の種類：民事訴訟

◇ 被告：北陸電力

◇ 提訴日：2012年6月26日

◇ 第1回口頭弁論期日：2012年10月3日

◇ 主たる争点等：2016年4月27日、原子力規制委員会は有識者会合は1号機原子炉建屋直下の断層について「活断層と解釈するのが合理的」とした報

告を受理。この結果がくつがえらなければ1号機は再稼働できないことになり、2号機も大幅な耐震工事が必要となってくる。

◇ 経過：原告側は審理は尽くされたとして早期結審を求めているが、北陸電力は規制委員会の判断を待つべきと主張しており、裁判所も同様の態度を表明している。さる4月22日に第27回口頭弁論期日が行われたが、これは何と13ヶ月ぶりの口頭弁論であり、しかも原告側からの「期日指定」の申し入れを無視できずに開廷されたものである。

◇ 今後の予定：第28回口頭弁論期日。2019年8月1日(木)13時30分より。

### ■ 大飯原発3、4号機、高浜原発3、4号機

◇ 係属裁判所：福井地裁

◇ 裁判の種類：行政訴訟(本人訴訟)

◇ 被告：国

◇ 提訴日：2018年3月15日

◇ 第1回口頭弁論期日：2018年7月11日

◇ 主たる争点等：避難計画の策定や安定ヨウ素剤の配布は原発から放射性物質が拡散されることを前提としており、よって国は原発の再稼働を認めてはいけない。

◇ 経過：2019年4月10日、原子炉設置変更許可の取り消しの訴えを却下の決定。原告は4月22日に名古屋高裁金沢支部に控訴。

◇ 今後の予定：不明。

### ■ 大飯原発3、4号機

◇ 係属裁判所：福井地裁

◇ 裁判の種類：仮処分(本人訴訟)

◇ 債務者：関西電力

◇ 申立日：2019年3月19日

◇ 第1回審尋期日：2019年6月5日(水)

◇ 主たる争点等：基準地震動が過去に起きた地震の平均像を基にしていること等。

(次頁の2019年3月20日付け「県民福井」記事を参照)



▼編集ノート：4月24日、規制委はテロ対策施設について、原発本体の工事計画の認可から5年の完成期限を認めないことを決めたと発表した。更田委員長は「特重施設の代替手段は極めて考えにくい。今日の方針の適用を免れるケースがあるとは思っていない」としている。関西電力、九州電力、四国電力が期限延長を求めているが、何をか言わんやである。5年の猶予を与えているだけでも問題なのに・・・。(編集子)

「大飯3、4号機差し止めを」

仮処分申し立て

小浜の住職 中寫さんら

稼働中の関西電力大飯原発3、4号機（おおい町）は地震による事故の危険性があるとして、小浜市の住職中寫哲演さん（左）と、さいたま市南区の無職田内雄司さん（右）が十九日、運転差し止めを求める仮処分を福井地裁に申し立てた。申立書では、将来起きる地震の大きさは予測でき

ず、原発の耐震基準を定めることも不可能だと主張。二基の運転を続けば地震で事故を起すとして、即時運転停止を求めている。中寫さんは「福井から原発を止める裁判の会」代表で、これまでも県内の原発の運転差し止め訴訟などに携わってきた。今回は代理人弁護士を立てずに臨む

が、中寫さんは会見で「地元住民として何が言いたい」ということを自ら訴えた。原発の根源的な危険性、その緊急性と重大性について論及したい」と話した。大飯3、4号機は昨年三月、一審判決を覆して運転を容認する判決を言い渡した。原告は上告を断念し、判決が確定した。大飯3、4号機は昨年三月に再稼働し、現在営業運転中。

中寫さんは会見で、これまで携わってきた訴訟について「うち捨てた訳ではない」とした上で、控訴審判決後に顕著な動きがないことへのもどかしさを吐露し、今回の申し立てについて「一つの試みとしてあってもいいのでは」と説明。専門的な法律論や科学的な議論に重点を置いてきたこれまでの方法とは別の可能性への期待感を示した。田内さんは「まともな裁判官に当たれば勝てる」と自信をみせた。

2019.3/20 福井新聞  
代理人弁護士立てず



会見で原発の危険性について語る中寫哲演さん（左）と田内雄司さん（右）＝19日、福井市内で

停滞局面の打開願

大飯原発3、4号機の運転差し止めを求める仮処分を福井地裁に申し立てた中寫哲演さんらが代理人弁護士を立てないという一般的には困難な手段を選択した

のは、二基の運転を容認した名古屋高裁金沢支部の控訴審判決から八カ月が経過し、司法の場での脱原発に向けた動きが停滞する中、局面を打開したいと思

中寫さんは「小浜市民は隣接自治体住民としての発言権を排除されてきた」原発が「必要で安全ならば、なぜ関西大都市圏ではなく若狭に立地するのか」といった点を申し立ての理由として挙げている。（梶山佑

■本の紹介■

『市民の目から見た

福島後の原発民事裁判』富田道男著

（発行：ウィンかもがわ）ブックレット型で83頁  
原発運転差し止めを認めた1件の判決と2件の仮処分決定、そしてそれらを棄却した判決及び仮処分決定についての解説です。住民勝訴判決がどのように覆されたかを概観するためのハンディーな1冊。

